



鴻巣市立下忍小学校

令和5年9月29日発行

学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

自分で考え、動く子どもたち。大人は…

校長 野本昌宏

残暑というよりは、酷暑の9月でした。それでも、朝夕の空気には秋らしさを感じるようになってきました。8月27日（日）の150周年記念夏祭り、花火大会にはたくさんの方にご来校いただきました。多くの保護者の皆様からも、「子どもたちがとても喜んでいました。」とのお声をいただきました。準備いただいた、PTAの顧問様、会長様をはじめとする執行部、ボランティア、おやじの会の皆様に改めて感謝申し上げます。



先日、計画委員会のメンバーが「のすっ子宣言」を学校のみんなにもっと意識してもらいたいとの思いから、ポスターを作ったので貼らせてほしいと訪ねてきました。ポスターの出来も素晴らしく、校内のいたるところに貼られています。

セストボールをやっている3年生は、自分たちで協力しながらゴールポストやボールを準備したり片付けたりしています。ゴールポストは、一人では運べない大きさですので、運ぶには数人での協力は不可欠です。担任は、引きずったりすることなく上手に運ぶ子どもたちの様子を見守りながら、声をかけていました。

1階の廊下を通った際に、二人の1年生が掲示物を協力しながら貼っているのが目にとまりました。声をかけ合いながら、掲示物が曲がることもなく上手に貼り続けています。後で担任に話をすると、子どもたちのやりたい気持ちを大事にしたいとのことでした。

ご家庭で、子どもたちに料理の手伝いをさせたときに、大人がやった方が早かったり結局片付けが大変だったという経験はないでしょうか。「忙しい」という字は、「心を亡くす」ともいわれますが、大人の方に心のゆとりがないと効率や出来栄が優先され、子どもたちが考えたり、行動することを待てないのだと思います。できていないことが目につき、つい「○○しなさい。」「早く、しなさい。」と言いがちです。また、つい「親切心」から、必要以上に手厚くサポートしがちです。

10月は、年度の折り返し。「子どもが考え、動く」ために、半年の歩みを振り返り、後半にどんなにかかわりをしていくのか、大人のかかわり方を考えていきたいものです。

読み聞かせ活動

月曜日の朝8:20～8:35は「読書タイム・読み聞かせ」の活動を行っております。2学期は、読み聞かせグループ「たんぼぼ」の方々に3回・学校応援団ボランティアで募集した読み聞かせグループの方々に6回、合計9回（低・中・高学年で各3回）の「読み聞かせ」をお願いしております。

お陰様で子どもたちは集中して話を聞くことができるようになり、本に興味をもつ児童も多くなりました。この活動が子ども達の心の栄養となっております。今後ともよろしく願いいたします。



特設教育相談

お子様の健やかな成長をめざして日々の教育活動を進めておりますが、その一環として、全保護者対象の特設教育相談を10月23日（月）～27日（金）の期間に計画いたしました。学習面、生活面等から見た児童のよい点及び課題について、担任と保護者との共通理解を図ることを目的としております。

子ども達は大人が思うようになかなか育ってはいくれないものです。学校とご家庭で悩みを共有し一緒に子育てをしていく有意義な機会としていきましょう。

※面談の日時については、9/22（金）に配布済みです。

※ご来校の際は、名札・上履き持参をお願いいたします。

（児童用昇降口をご利用ください。）

【定期メール】を毎月2回配信しています

本校では、急な天候悪化による下校時刻の変更や不審者情報等で連絡メールを配信しております。しかし、携帯電話の機種変更・迷惑メール設定変更の際に本校の連絡メールが届かなくなってしまうケースがあります。

毎月第2・第4木曜日の2回、連絡の有無に関わらず【定期メール】を配信しています。毎月2回の【定期メール】が届かない場合はメールに不具合が起きていると思われるので、担任まで連絡帳でご連絡ください。

※＜地震災害時の確認＞鴻巣市では、お子さんが学校にいる時、震度5弱以上の地震が発生した場合は、お子さんを学校に留置き、既に提出されている引渡しカードに基づき保護者等へ引渡しとなっております。災害時は混乱等が予想されるため徒歩での引取りにご協力をお願いいたします。